

教授 佐川 英治 SAGAWA, Eiji

1. 略歴

1990年3月 岡山大学文学部史学科卒業
1990年4月 大阪市立大学文学研究科修士課程東洋史学専攻入学
1992年3月 同上 修了。文学修士の学位を取得
1992年4月 大阪市立大学文学研究科博士課程東洋史学専攻入学
1994年9月 武漢大学（中国）にて歴史系高級進修生として在外研究（～1996年7月）
2001年3月 大阪市立大学文学研究科博士課程東洋史学専攻修了。大阪市立大学文学研究科より博士（文学）の学位を取得
2001年10月 岡山大学文学部助教授
2006年4月 岡山大学大学院社会文化科学研究科助教授
2007年4月 岡山大学大学院社会文化科学研究科准教授
2010年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授
2018年4月 東京大学大学院人文社会系研究科教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

中国古代史

b 研究課題

皇帝権力の形成と展開、4～5世紀の遊牧民族の南下と社会変容、都城史、石刻資料を用いた社会史

c 概要と自己評価

主に都城史の分野で自著『中国古代都城の設計と思想』（勉誠社、2016年）で残された幾つかの課題について研究をおこなった。また科研費、基盤研究（B）「東アジア史における「古代末期」の研究」を進めた。これらの研究活動の中で、共著『378年 失われた古代帝国の秩序』や論文、国際学会での発表を数多くおこなうなど、精力的に研究活動を進めた。

d 主要業績

(1) 著書

南川高志編、佐川英治ほか5名、『378年 失われた古代帝国の秩序』、山川出版社、2018.6

(2) 論文

佐川英治、「六朝建康城と日本藤原京」、『東アジア古代都市のネットワークを探る一日・越・中の考古学最前線一』、205-221頁、2018.2

佐川英治、「北魏道武帝の「部族解散」と高車部族に対する羈縻支配」、『多民族社会の軍事統治—出土史料が語る中国古代—』、289-310頁、2018.4

佐川英治、「唐長安城の朱雀大街と日本平城京の朱雀大路—都城の中軸道路に見る日唐政治文化の差異—」、『唐代史研究』、21、21-51頁、2018.8

佐川英治、「都城制の画期をめぐる歴史学と考古学—曹魏の鄴城と洛陽城の復元を中心に—」、『中国考古学』、18、31-48頁、2018.12

佐川英治、「北魏道武帝的“解散部落”与高車部族的羈縻政策」、『唐研究』、24、1-18頁、2019.3

佐川英治、「6世紀河北農村の慈善活動と石柱建立—北齊標異郷義慈恵石柱再考—」、『古代東アジアの文字文化と社会』、106-142頁、2019.4

佐川英治、林子微訳、「倫敦“古代世界的法与書写習慣”国際学術検討会参加記」、『中国中古史研究』、7、293-303頁、2019.12

佐川英治、「北魏六鎮史の研究（修訂版）」、森部豊編『石刻史料を用いた唐朝の羈縻支配に関する基礎的研究』、2016～2019年度科学研究費補助金（基盤研究C）成果報告書（JSPS16K03100）、pp.119-164、2020.3

(3) 学会発表

国際、佐川英治、「北魏道武帝的“部族解散”与高車部族的羈縻政策」、学術工作坊“族群凝聚与国家秩序”、北京、2018.6.2

国際、佐川英治、「漢帝国以後の多元社会」、第六屆漢化・胡化・洋化国際学術研討会、北京、2018.7.21

国際、佐川英治、「北魏六鎮与涼州人士」、涼州文化与糸綢之路国際学術研討会、武威、2018.10.11

- 国際、佐川英治、「北朝墓誌与六鎮研究」、「出土文献与漢唐間地方社会」學術研討会、上海、2018.10.27
- 国際、佐川英治、「中国古代都城の設計とそこに現れた天下観」、第13回都城制研究会、2019.3.16
- 国際、佐川英治、「北魏洛陽城在東亜都城史上的地位」、歴史学和考古学交錯的中古都城、上海、2019.4.20
- 国際、佐川英治、「魏晋南北朝時代の禁碑令と碑文習慣」、中国古代石刻史料研究会、東京、2019.10.5
- 国際、Eiji Sagawa、A Pluralistic World in the Wake of the Han Empire, International Conference “Beliefs and Cultural Flows of East Asia in the Late Antiquity and Medieval Period”、Paris、2019.10.16
- 国内、佐川英治、「羈縻政策としての北魏六鎮」、第8回東西學術研究所研究例会、大阪、2019.10.26

(4) 研究テーマ

- 文部科学省科学研究費補助金、基盤研究 (B)、佐川英治、研究代表者、「東アジア史における「古代末期」の研究」、2018～
- 文部科学省科学研究費補助金、佐川英治、分担者 (代表者は東大外)、「中国古代軍事史の多角的検討—「公認された暴力」のありか」、2018～

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

- 特別講演、南開大学、「383年 淝水之戦与中華世界的変化」、2018.6
- 非常勤講師、京都大学、「中国古代都城の設計と思想」、2018.9
- 非常勤講師、大阪市立大学、「漢帝国以後の多元世界」、2018.9
- 特別講演、華東師範大学、「383年 淝水之戦与中華世界的変化」、2018.10
- 特別講演、上海師範大学、「歴史学和考古学中的都城制分期—以曹魏鄴城与洛陽城的復原為中心—」、2018.10
- 特別講演、早稲田大学、「4、5世紀を境とする東アジア世界の変化」、2019.1
- 中央大学、「北魏六鎮と草原世界—「スイヤブと碎葉鎮城」に寄せて—」、2019.3
- 清華大学、「再説北齊標異郷義慈惠石柱」、2019.11

(2) 学会

- 国内、東方学会、學術委員、2019.6～

(3) 学外組織(学協会、省庁を除く)委員・役員

- 民間企業、東京書籍株式会社、教科書「新しい社会」専門委員、2018.4～2019.3
- 教育機関、放送大学、客員教授、2018.4～
- 民間企業、東京書籍株式会社、「世界史探究」教科書の編集委員、2019.4～